

令和2年度「美味しい米」コンクール 佐藤稔さんと佐々木博光さんに最優秀賞

令和2年度「美味しい米」コンクールの表彰式が1月28日(木)、J A秋田なまはげ会館で行われました。「あきたこまち」の部で佐藤稔さん(秋田市上新城)、「ひとめぼれ」の部で佐々木博光さん(潟上市天王)が最優秀賞に輝き、表彰状を受け取りました。

佐藤さんは「今回の受賞を糧に、今後もおいしい米作りに励んでいきたい」と、佐々木さんは「これからも現地指導やJ A職員などの意見を参考に、良食味米を作っていきたい」と話し、2名とも今後の米作りへの意欲が高まった様子でした。受賞米は1月29日(金)から直売所「いぶきの里」あぐりんなかいちで限定販売しています。

- 1 吉田副組合長から表彰状を受け取る佐藤さん(左)
- 2 表彰状を受け取り良食味米生産への意欲を高める佐々木さん(左)
- 3 最優秀賞受賞米の限定パッケージ

令和2年度「美味しい米」コンクール 最優秀賞受賞米審査結果

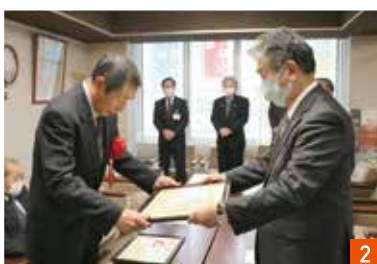
生産者	佐藤 稔
品 種	こだわりあきたこまち
整粒値	85.0%
蛋白値	6.2
総合点	748点

生産者	佐々木 博光
品 種	こだわりひとめぼれ
整粒値	74.6%
蛋白値	5.9
総合点	761点

※敬称略



3



2



1

NEWS & TOPICS

秋田地区葉菜類・果菜類実績検討会

1月26日(火)に秋田地区における葉菜類の実績検討会が、1月27日(水)には果菜類の実績検討会が雄和支店で開かれました。葉菜類ではホウレンソウ、小松菜、キャベツ、ブロッコリーの、果菜類ではカボチャ、トマト、ミニトマト、キュウリの生育経過や販売実績をJ Aの担当職員が報告し、令和3年度の目標を掲げました。長雨や高温の影響が出た品目が見られたなか、全体的に前年度よりも高単価で推移した実績となりました。

同日開催された栽培講習会では、湿害や排水の対策、品種ごとの気象条件や病害虫への耐性などを学び、次年度の栽培への意欲を高めました。

圃場の配水対策を学ぶ参加者



ネギ販売額1億1294万円

2月9日(火)、ネギの実績検討会が追分生活センターで行われ、生産者らが令和2年度の販売実績を確認したほか、来年度の栽培に向けて軟腐病への対策などを学びました。

管内では農業法人による作付面積の拡大や出荷農家の増加によって、栽培面積が前年度比107%の38.7ヘクタールに拡大しました。7月から12月末までの出荷量は585トンに上り、販売額が1億1294万円となりました。

今年度は軟腐病の発生が出荷量に影響したことから、同日に開催された栽培講習会で、効果的な防除体系や圃場の管理方法、品種特性などを学びました。ネギの結束機や肥料などの展示も行われました。

ネギの資材を見る生産者

